



首都圏情報コーナー

恒例の「入間万燈まつり」に “佐渡民謡”と“鬼太鼓”で市民交流!

佐渡市と姉妹都市を結ぶ入間市(埼玉県)で「入間万燈まつり」が10月24日(土)・25日(日)の2日間華やかに開催されます。本年は31回目を迎え、入間市では22~23万人の人出を予想しています。



主な見どころは、万燈ばやしにあわせ振万燈を持った団体が“入間万燈おどり”を踊りながら行列する「万燈ながし」、「神輿の競演」、「入間行列」、さらに、佐渡市からの団体と、踊り自慢の市内婦人会総勢300人ものが“佐渡おけさ”と“入間音頭”を踊る「おけさ流し」は圧巻です。また、佐渡からの郷土芸能「鬼太鼓」も出演、迫力に見学者を圧倒しています。

「佐渡物産展」も好評です。おけさ柿は早朝から行列ができる程。海産物では、一夜干シイカ、塩辛、いごねり等、“佐渡産品”の人気の高さがうかがえます。



入間市民にとって「入間万燈まつり」はとても楽しみなイベントで、今年も佐渡の郷土芸能が入間市民との交流の一翼を担い大きな輪になることを願っています。(記事資料は入間市在住の赤塚ユミエ様(東京河崎会)に提供いただきました。)

佐渡市東京事務所 名畑榮雄

佐渡市在住の方 300名 アルビレックス新潟 試合観戦ご招待!



Jリーグディビジョン1 第29節

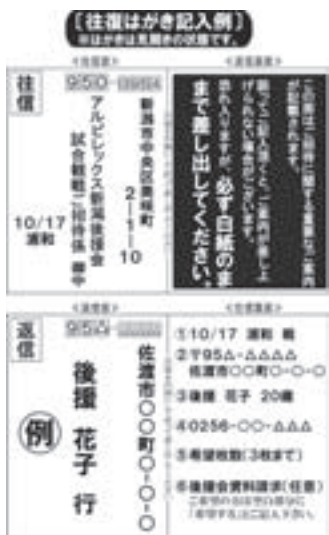
アルビレックス新潟 対 浦和レッドダイヤモンズ

日時 10月17日(土)午後4時試合開始
会場 東北電力ビッグスワンスタジアム (Sスタンド2層目自由席) ※他の座席をご案内する場合があります
応募方法 往復ハガキの往信裏面に ①10月17日浦和戦 ②住所 ③氏名・年齢 ④電話番号 ⑤チケットの希望枚数(3枚まで) ⑥後援会資料請求(する・しない)を記載し、返信用表面に返信先(ご自分)の住所・氏名をご記入の上、ご応募ください。
※応募は、1世帯につき1通限り有効。応募多数の場合は抽選。

応募期限 10月2日(金)必着
受け渡し ご招待の可否を返信用ハガキでお知らせします(10月9日(金)頃の予定)。
電話でのお問い合わせにはお答えできません。観戦当日は、返信ハガキをご持参の上、スタジアムの「アルビレックス新潟後援会」テントでチケットとお引換えください。

あて先 〒950-0954 新潟市中央区美咲町2-1-10アルビレックス新潟後援会「試合観戦ご招待」係

お問い合わせ
アルビレックス新潟後援会
☎025-282-0011(国井)



さて、新穂正明寺の簡易ケージも出来て、既にテストで「ムギワラトキ」が入れられています。順化ケージの横の山からすぐ見えるところに現在仮設で観察棟を作っています。トキが入る月末までに完成するように急いで建設中です。(写真は仮設観察棟からムギワラトキの入っているケージを俯瞰したものです)

日本側は環境省の新任の塚本野生生物課長が佐渡を訪れ、今回ソフトリリース予定地のケージを中国側と一緒に視察されました。そのとき中国側から言われたことは、日本ではトキを大事にしすぎて住民と隔離されていること、ケージの施設なども無駄なお金をかけているなどなど、我々がいつも指摘していることで、納得でした。

8月25日、中国林業局野生動物植物管理処長である王維勝氏を迎えて歓迎の夕食会が開催されました。いつも中国でお世話になっている中国洋県のトキ保護センター長の丁さんも同行されて、今年7月に中国行き折、お会いしたばかりでしたが、再会を喜び合いました。

放鳥トキの観察棟

佐渡市長 高野宏一郎

随想
ゆや夢飛行

No.36

(題字 高野宏一郎)